

Nodoka Yamaura

山浦のどか

vision track



揺るぎない優しさを感じる繊細な作品の数々。
生活の中で感じる質感、瞬間を独自の視点で切り取っていく。

illustrator / artist / designer

Nodoka Yamaura 山浦のどか

1990年東京都生まれ、東京都在住。東京造形大学グラフィックデザイン専攻卒業。
同大学専攻の助手を3年間勤め、2018年度よりフリーランスとして活動開始。光と空間をテーマに作品を制作し、柄の汎用性を生かしたアート・イラストレーションを展開している。装画や冊子・挿絵、パッケージなど幅広くイラストレーションやデザインの仕事を手掛け、国内・国外にて活動中。

〈受賞〉

- 2014 第11回グラフィック「1_WALL」入選
第12回グラフィック「1_WALL」入選
- 2015 第三回東京装画賞 ダイニック賞・入選
第13回グラフィック「1_WALL」 審査員奨励賞（大原大次郎氏選）
第197回THE・CHOICE 入選（佐藤直樹氏選）
- 2016 第15回グラフィック「1_WALL」入選
おいしい東北パッケージデザイン2016 入選
HBファイルコンペVol.27 鈴木成一特別賞
mt design contest3 審査員賞（居山浩二氏選）
- 2017 INK de JET! JET! JET! × ZOKEI 平和紙業賞

〈個展〉

- 2016 「relax time.」百年（吉祥寺）
- 2017 「Toy shop!」ondo kagurazaka（神楽坂）
「BAGLE PARTY.」HBギャラリー（表参道）
- 2018 「マスカット・デイ」dish -tokyo gastronomy cafe-（代々木上原）

〈グループ展〉

- 2016 「東京造形大学第2回助手展」桑沢デザイン研究所／東京造形大学
「第33回ザ・チョイス大賞展」山脇美術専門学院 山脇ギャラリー
「IN MY MODE」表参道ROCKET
「Tokyo Art Book Fair 2016」
「POP UP SHOP」San Diego, LITTLE DAME
- 2017 「東京造形大学第3回助手展」東京造形大学
「HOSPITAL ART vol.3」Hasu no hana
「東京100人展」MDPギャラリー
「Tsubomi Collection」San Francisco, Asian Art Museum Shop
「HB FILE COMPETITION vol.27 特別賞展」HBギャラリー
「CAT POWER 2017」ギャラリールモンド
「INK de JET! JET! JET! × ZOKEI」東京造形大学10号館アトリウム
「MY LITTLE PONY - Corporate collaboration -」SWEETS PARADISE Harajuku
「Tokyo Art Book Fair 2017」寺田倉庫
「Taipei Art Book Fair 2017」松山文創園區
- 2018 「東京造形大学第4回助手展」東京造形大学
「PAMERAN POSKAD 2018」Singapore, TBC（6/9-24予定）
「Tsubomi Collection vol.2」Huston, Asia Society Texas Center（7月下旬～12月下旬予定）

Commission Works

vision track





こたからもオーダーNo.1

やっぱり ウエットが おしゃれ

wet hair is the best!

ヘアスタイルのトレンドは、髪を濡らして乾かす「ウエットヘア」。さらさらとした質感と、自然な動きが、女性に人気のヘアスタイルです。

style: Harumi Kato
hair: Chikako Yamada

衣類のリユースでパラスポーツを応援 「ふくのおプロジェクト」に参加しよう!

*服のリユースで“福”の輪を広げよう! 家庭で眠る衣類を売って寄付をする、「ふくのおプロジェクト」とは?

edit Naoko Hanamitsu(EDITOR) Illustration: Nadeshiko Yamazaki



「ふくのおプロジェクト」とは?

クローゼットのなかで眠る洋服やカバン、靴にアクセサリ……。着ていない、けれど捨てるにはもったいない、そんなアイテムを抱えている人にぜひ参加してもらいたいのが、この「ふくのおプロジェクト」。発足のきっかけは「他の先進諸国に比べて遅れている衣類のリユース・リサイクル率をアップさせたい」「誰もが無理なく参加できる形で、パラスポーツ(障がい者スポーツ)を応援したい」という二つの思いから。衣類のリユースを通じて、パラスポーツを応援できたら「きっとハッピーな輪が広がるはず」とはじまった。プロジェクトへの参加方法は、とっても簡単。参加者はブランド宅配買取サービスを行うウェブサイト「ブランドピア」で衣類の回収を申し込み、届いた宅配キットにアイテムを詰めて発送するだけ。その後査定金額を確認し、参加者が設定した寄付金の金額がそのまま「日本財団パラリンピックサポートセンター」に寄付される仕組みとなっている。季節の変わり目、クローゼットのなかを整理するこの機会に、プロジェクトに参加してみたいか?

～「ふくのおプロジェクト」の参加方法～ 買取&寄付の流れ

STEP 1

WEB or TELで申し込み



「ブランドピア」のウェブサイトや電話で、24時間申し込み可能。朝10時から、夜10時までの申し込みは、お電話ならお昼中に衣類の発送に必要な宅配キットが届く

STEP 2

商品を発送する



宅配キット到着後は、品物を箱に詰めて発送の手配を。キットのサイズが豊富なので、1点から複数まで発送可能。ウェブから簡単に集荷依頼ができる

STEP 3

査定結果に返答する



ブランドピアに品物が到着後、1〜3日で査定が完了。査定結果をウェブで確認し、1点ずつ買い取りや返却を選ぶことができる。※キャンセル無料

STEP 4

入金確認&寄付をする



寄付の金額は、提示された買い取り額に換算する際に選択可能。金額カーブも寄付の目安が設定できる。一部の場合、残金は毎月翌日付で指定口座に入金される

「ファクトスタンダード」広報 菅原美津さんに話を伺いました!



プロジェクトの強さをパートナー「ブランドピア」とは?

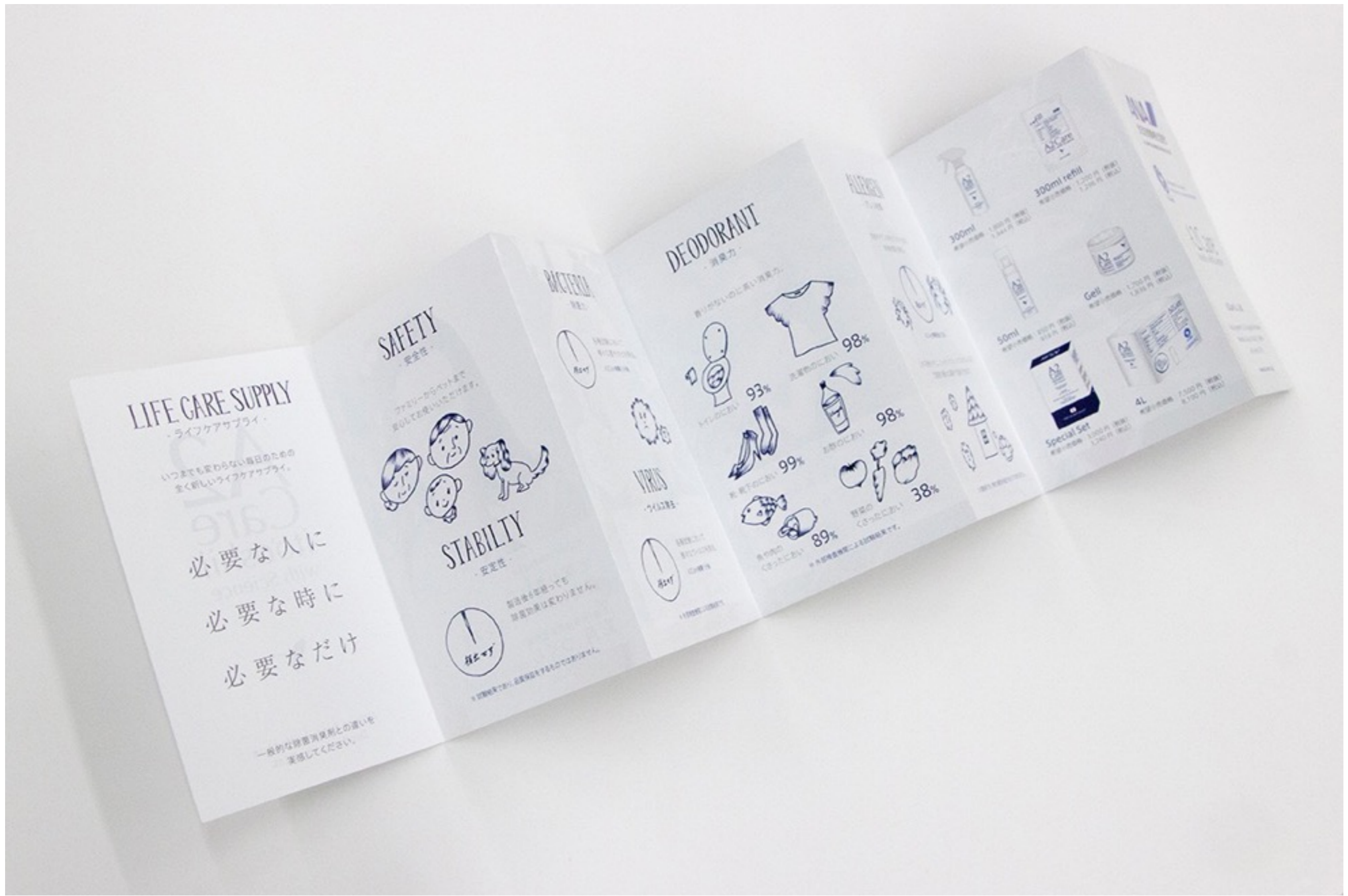
私も参加する「ブランドピア」は衣類1点からでも申し込みできる、完全無料の宅配買取サービスです。もともと企業として、「買取」という行為を通して循環型社会のインフラとして世の中に貢献したいという思いがありました。それだけに「ふくのおプロジェクト」のパートナーとして協力依頼のお話をいただいたときは、躊躇ってました!という気持ちでした。今回の「ふくのおプロジェクト」を通じて、自分が使わなくなったアイテムでも他の誰かのために活用することができる、という意識が広がるきっかけになればいいなと思っています。

参加者はブランドピア公式サイトまで
http://brandear.jp/lp_csr04

「ブランドピア」とは?

ハイブランドからカジュアルブランドまで7000以上の買い取りアイテムを扱う国内最大級の買取サービス。品物の種類も多種多様で、多少の汚れやダメージがあっても使用に際がなければ洋服、文具類、生活雑貨、中古カメラ、キャンセル料、返品手数料などすべて無料なので、お気軽にお申し込み!







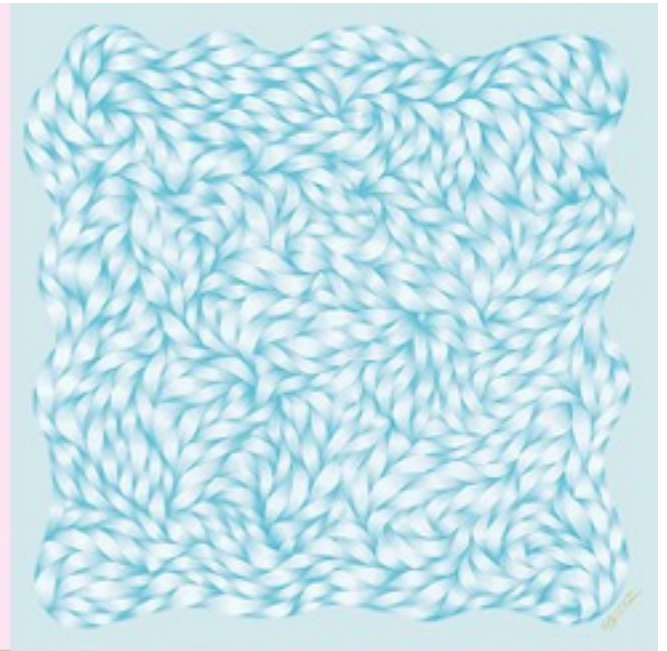
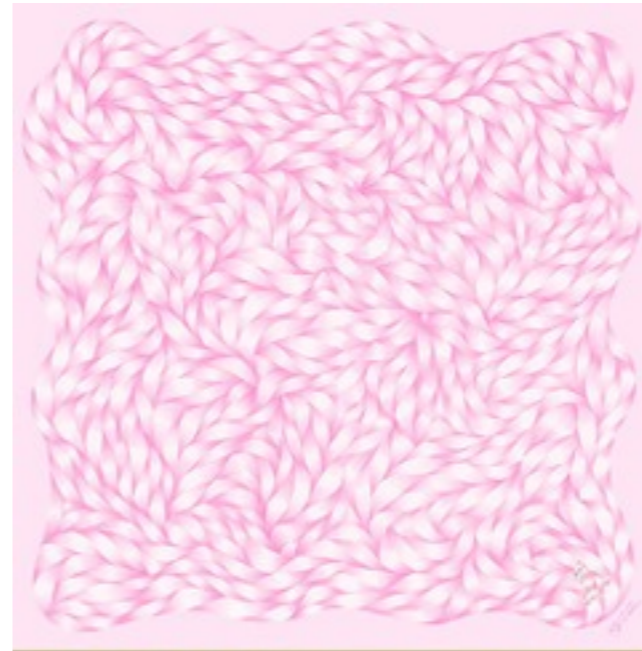






Personal Works

vision track





自主制作作品 個展DM

「relax time」百年（吉祥寺）／「Toy shop!」かもめブックス（神楽坂）／「BAGEL PARTY.」HBギャラリー（表参道）

「マスカット・デイ」dish -tokyo gastronomy cafe-（代々木上原）





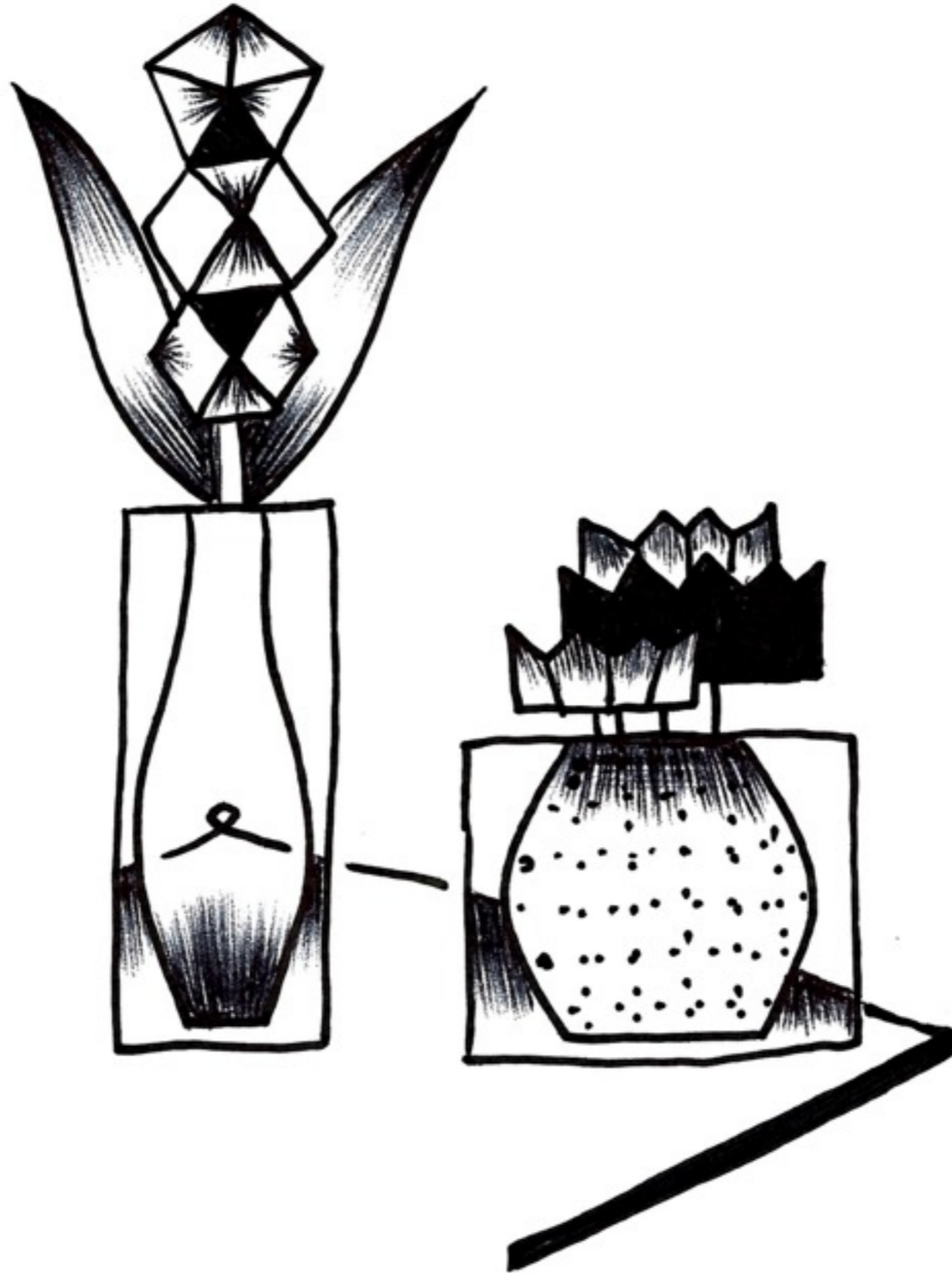


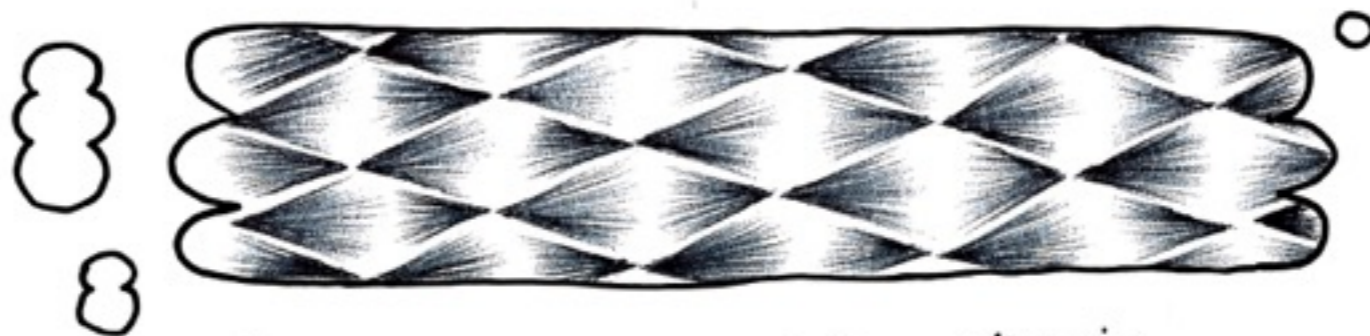
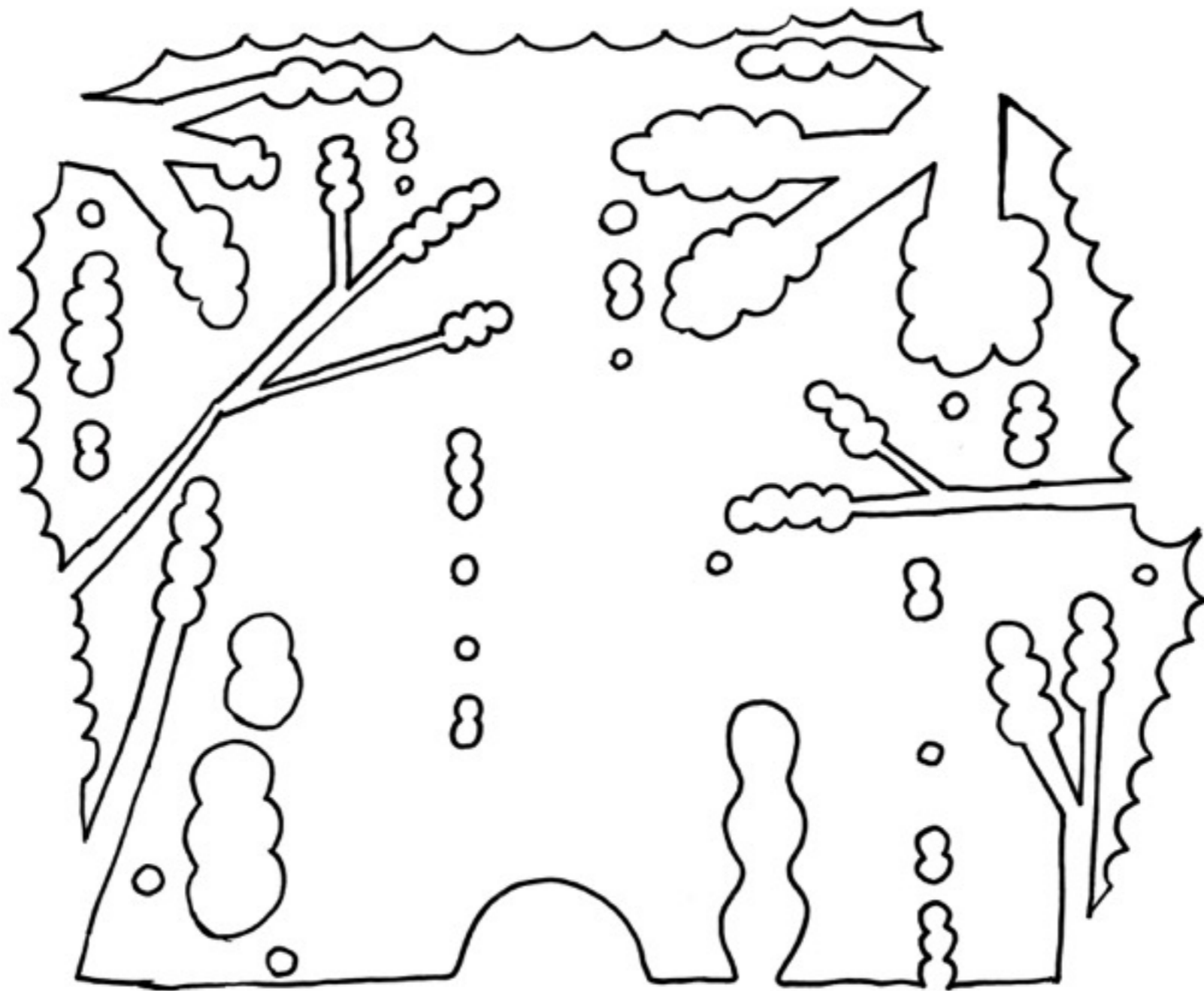






Vases.





It was snowing but not right so disnoing.

連絡先 info@visiontrack.jp

vision track

TOKYO | 150-0045 東京都渋谷区神泉町11-9 Wine Apartment201 | TEL&FAX 03-6455-4588

OSAKA | 550-0015 大阪市西区南堀江1-10-11 西谷ビル本館4F4-7 | TEL 06-6543-7007 FAX 06-6543-7017